

第2回 つくば3Eフォーラム

20年後のつくばで
あなたはどのように暮らしていますか？

ワークショップ アーティクル2 省エネで人にやさしい交通システム

- コンビナー 筑波大学 鈴木 勉
- つくば市の交通部門からのCO₂排出量の構成
筑波大学 岡本直久
- 車と自転車，電動は人を動かすか
国立環境研究所 近藤美則
- さらなる自転車の活用に向けた市民の取り組み
国土技術政策総合研究所 大脇鉄也
- 人と交通と地域はどこに向かうのか
国立環境研究所 松橋啓介
- つくば市の交通施策の取り組み
つくば市都市建設部長 山田 茂



本ワークショップの目標

- 交通・輸送部門におけるつくば市のCO₂排出量の現状を踏まえ、
- 2030年までにつくば市の二酸化炭素排出を50%削減するという目標の実現のために、
- 交通部門で実行可能なアクションプランを提示し、
- 省エネで人にやさしい低炭素型交通システムに向けてのロードマップを作成する。

ワークショップの進行

- つくば市の交通部門のCO₂排出の構成
- つくば市でできそうな対策と効果(技術, ハード, ソフト)
- つくば市の将来像
- 各主体の取り組み(研究者, 行政, 市民)
- ロードマップと行動計画
- コンビナー総括(全体会議に報告)

話題提供 (敬称略)

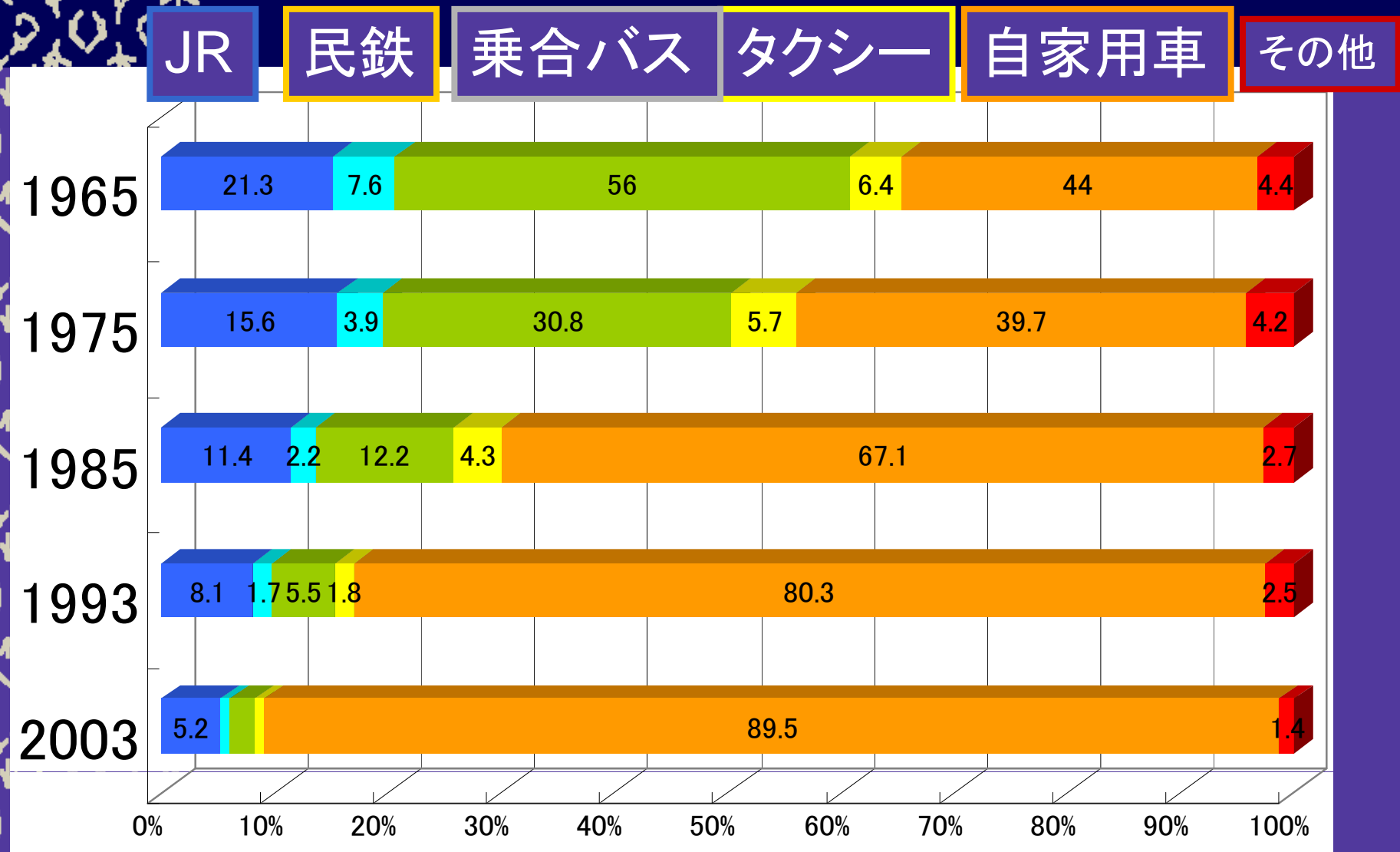
- つくば市内における交通に起因したCO₂排出量の試算
筑波大学 岡本直久
- 車と自転車，電動は人を動かすか
国立環境研究所 近藤美則
- さらなる自転車の活用に向けた市民の取り組み
国土技術政策総合研究所 大脇鉄也
- 人と交通と地域はどこに向かうのか
国立環境研究所 松橋啓介
- つくば市の交通施策の取り組み
つくば市都市建設部長 山田 茂

人口当たり自動車保有台数

順位	市道府県名	人口千人当り 自動車保有台数
1	群馬	854.6
2	長野	846.3
3	山梨	825.4
4	茨城	813.3
5	栃木	807.5
6	富山	788.7
7	岐阜	787.5
8	宮崎	783.9
9	福井	782.5
10	三重	774.3

(出典:国土交通省)

茨城県 旅客輸送分担率の推移



茨城県公共交通活性化指針より

削減の主たるターゲットは？

つくばでは旅客交通の比重が高く、また自動車の占める割合が高いと予想される。

よって、主たる削減対象は旅客部門の自動車交通であると考えられる。

交通部門の削減目標

交通部門のCO₂排出の現状

- つくばの交通部門からの排出量は、全体の約2割。旅客貨物別では旅客、うち自動車の占める割合が多い。
- 旅客交通では、全排出量の通勤目的（帰宅込）が2割超。旅客の自動車ではほぼ半数を占める。

つくばで削減できる部分はどこか？：自動車

- 燃費改善
- 他手段への転換

2030年には交通部門でも半減を目指す。

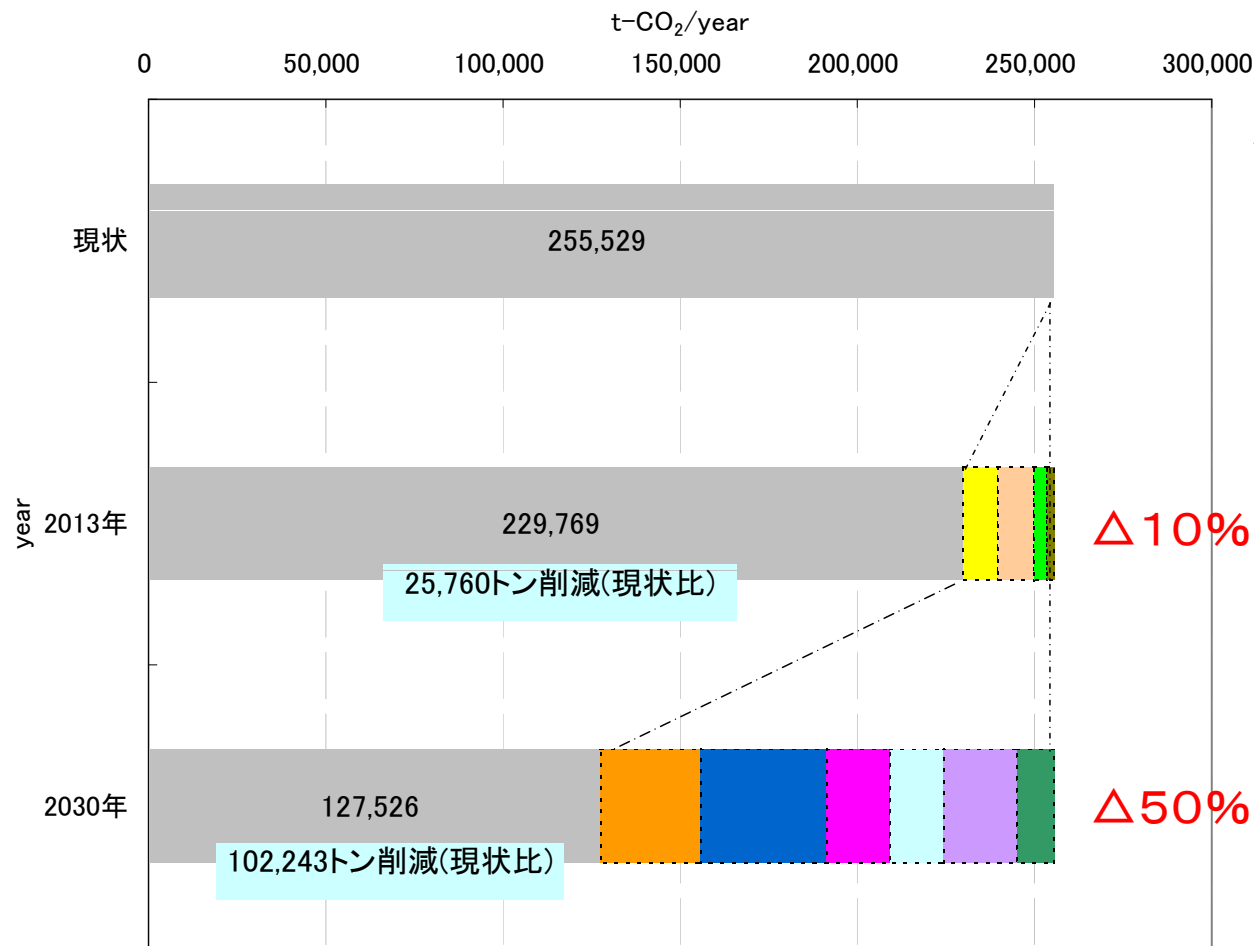
- メニューの提示

徒歩や自転車を積極的に使う

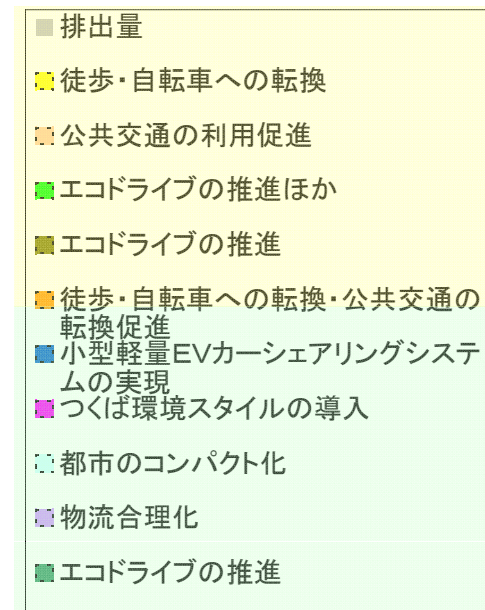
バスやTXなどの公共交通を使う

自動車をスマートに利用

交通部門CO₂削減目標案



各種施策によるCO₂排出削減見通し



削減への障壁と対応

● 意識改革と仕組みづくり(研究機関, 行政, 市民, 企業)

- 大学教職員, 研究機関職員の取り組み, これからできること
- つくば市の取り組み, これからできること
- 市民の取り組み, これからできること
- 企業の取り組み, これからできること

● 学校教育によるモビリティマネジメント, 環境教育

- なにがネックか

行動計画とロードマップ

行動計画

- 大学・研究機関：技術開発・政策評価・機関毎の行動実施
- 企業：行動実施
- 市民：交通行動の見直し・実行
- 行政：排出削減につながる政策立案・事業の実施，各主体への働きかけ，調査・モニタリング

短期，中期，長期の仕分け

- 短期：京都議定書約束期間終了後＝2013年，およそ5年以内
- 中期：2023年，およそ15年以内
- 長期：つくば3E宣言の目標期間2030年まで